

東京下町ウォーキング!

10月2日、連日の寒空とは打って変わり汗ばむ陽気の下、第30回ふれあいウォークが行われました。

高層ビルの建ち並ぶ都内からは想像も付かない緑いっぱいの『木場公園』をスタートし、東京都の名勝として指定される『清澄公園』を見学、爽やかなそよ風を浴びながら隅田川遊歩道や門前仲町をウォークし、富岡八幡宮で昼食。午後は東京都現代美術館で芸術作品にふれながら、参加者80名下町の伝統を楽しみました。



▲緑に囲まれた「木場公園」



▲優勝した“ピース”のみなさん

やったぜ!ピース 横芝町夏季野球大会

町内15チームが参加し、8月28日に開幕した第29回横芝町夏季野球大会は、10月2日、坂田池公園野球場で準決勝・決勝戦が行われました。

決勝は、横芝中野球部出身の同級生でチームを結成した「ピース」と「あつたマリンス」の対決。

ピースは、全員21歳という若い力とチームワークの良さで、今大会すべて2ケタ得点。決勝戦でもその勢いは止まらず13対0で、見事な初優勝を飾りました。

お座敷列車『なのはな』・奥飛驒温泉の旅

9月29・30日、横芝、光、松尾、蓮沼の3町1村共同企画、JR主催による『お座敷列車「なのはな」で行く秘湯「うぐいすの湯」と信州路の旅』が運行されました。

これは横芝・松尾両駅の利用促進の一環として行われたもので6回目を迎えた今回は、3町1村から147名、横芝町からは30名の参加がありました。

初日は、茅野駅までお座敷列車で楽しいひと時を過ごした後、バスで信州路の風景を満喫しながら上高地に到着、散策の後、奥飛驒温泉にて日頃の疲れを癒やし、2日目は大王わさび農場、スイス村を観光。参加者全員、両手一杯にお土産を抱え、ニコニコ笑顔でお座敷列車ならではの旅を満喫しました。



▲横芝町から参加したみなさん“全員集合”